

平成21年1月20日

あひろ



第53号
通算92号

一人ひとりの
個性をゆたかに

秋田県障害者福祉展 奨励賞

題字/佐藤優子さん



迎春 新年のびあじわい

園長 石山 久幸

謹んで新春のお喜びを申し上げます。

一年のうちでも厳寒にあたるこの季節に、迎春という温かい言葉があります。春を迎える喜びと待つ心の大切さを表した日本の文化としての言葉と勝手に解釈をしています。

福祉分野の動きにつきましては、深まる経済不況と少子高齢化から生じた財政改革の一環としての障害者施策も、この5年間で出尽くした感があります。障害者自立支援法におきましても、利用者の生活を守るため各論を見直しする範囲に留まっているのが現状です。

さて、この一年を振り返りますとまず、利用者の皆様が、大きな怪我や病気に罹ることなく健やかに過ごせたことであります。入退所につきましても、児童棟利用者の入所が4名で、家庭復帰での退所が1名でありました。自立支援法の対応としては、皆様のご支援と夫々の職員が真摯に取り組んだことにより、新体系移行から二年を経て運営基盤をどうにか確立させ、財務管理においても移行後連続して9割の最低保障額を上回ることができました。また、中・長期的な経営改善計画も効率的運

営に向けて順当に推移しています。

利用者の暮らしの整備に向けて、多角的な方位から利用者の暮らしの質を高めていく努力を意図的に行いました。例えば、運営基盤の安定化に向けた検討、複数職員の協議によるきちんとしたケアプランの作成、居住空間の整備等々があげられます。

私たちの仕事は利用者個人の福祉の向上にあります。

ともすれば目先のことにとらわれ、改革という時代の流れに疑問をもたずに流されてしまいがちですが、理念に則した確かな視点を持つことが大事になってくると思うのです。

いつも記していることですが、基本的なことは、利用者本位のサービスに挺し、利用者皆様の心豊かな生活の向上を図ることです。この基本的なことが問題解決の全てを包含するものとはやはり思えるのです。

最後に、皆様のご指導ご支援をお願い申し上げます。新しい年がよりよき年になるよう祈念し年頭のご挨拶といたします。

最近の 現業業務に ついて

私達技能技師二名の現業業務について、一寸お知らせいたします。

私達二名は、朝一番に各棟及び厨房・管理棟のゴミ収集と、同時に学校児の送迎（午前八時四〇分出発、帰り午後二時二〇分・三時五分）で一日が始まります。

その後、金融連絡業務・通院送迎業務と動き出し、隙間を縫ってボイラー・電気設備、他各種機器等の保守・点検整備及び、園内外の環境整備等の業務を遂行しています。

時には、思いもよらない洋式トイレの詰まりがあり、一週間に数度と続くこともあり、この詰まりの除去はとても厄介です。除去するには、給水パイプを外し、便器も外し、便器を逆さまにして中にひもを通して、上から下から引っ張りながら異物を取り出します。中からは、靴下・ブロック・えんぴつ・ボールペン等が出てきて、又、排水パイプからは、下着・タオル・ソウキン等が出てきます。

洋式トイレは、まるでドラえもん

主任技能技師

佐藤 政一



のぼけつとのようです。

冬期には、各棟玄関前・避難路、駐車場等の除雪作業も早朝・日中と入ります。

現在、二人で業務を遂行しておりますが、利用者の皆様、保護者の皆様には何かとご不便をおかけしていると思いますが、今後ともよろしくお願いたします。



地域とともいっしょに……(相談支援事業)

相談支援専門員 高 橋 イク子

当園では、障害者自立支援法に基づく指定相談支援事業所として、横手市から委託を受けて、相談支援事業を実施しております。

相談支援とは、障害のある方やその保護者などからの相談に応じ、障害に関する福祉サービスや福祉制度の情報提供、サービス利用計画を作成し、事業所間との連絡調整を行うものです。

地域の「御用聞き」「調整役」的仕事であり、電話・来所・訪問での相談に応じています。例えば「福祉サービスを利用したい、内容が知りたい」「仲間や話相手が欲しい」「仕事があったい」などの生活での困りごとや、「多動で、困っている」「言葉が出ない」「こだわりがある」などの療育に関する相談、障害のある方以外の保育所や学校からの相談にも応じています。すぐに、解決できる相談もあれば、福祉事務所や保育所、学校、病院、ハローワーク等いろいろな機関と連携しながら対応している相談もたくさんで、各機関とネットワークを組みながら支援しているところです。

また、今年度からは、横手市地域自立支援協議会のなかで、相談事業

所が集まり、各地域局での総合相談会も実施しています。

いろいろな悩みを抱えている方々が、気軽に相談できるような心がけ、常に、地域に軸足をおき、寄り添いながら支援することで、障害のある方の生活が豊かになればと思っております。いつでも、どんなことでも気軽にご連絡ください。

(連絡先)

秋田県阿校園

横手市赤坂字仁坂105

TEL0182(32)6085

*相談に関する費用はかかりません。



生活訓練について

主任 内 藤 奈美子

阿校園支援課成人棟は、平成19年4月から障害者自立支援法に基づく新事業体系に移行し、西棟では生活介護と生活訓練事業が実施されています。今回は、生活訓練事業についての取り組み状況を紹介いたします。

現在7名の利用者が本事業を利用して、自立した生活を送るための力を養います。基本的な生活習慣の向上に重点を置きながら生活・余暇の充実、作業を通して集中力、持続力の向上を目指し支援しています。

生活支援においては、買物、調理、通信、公共機関の利用方法、日常マナーなどの学習体験を支援しています。近くのコンビニでの買物を継続し、地域の人々とのふれあいや金銭のやり取りを経験することで社会性を養うよう努めています。調理体験では、材料の調達から、準備、調理、会食、片付けまで一連の作業を楽しく経験できました。公共機関の使用やマナーについては、路線バスの使用や近隣の信号機、横断歩道の使用等で学習の機会を設けています。



また、家族との通信についての学習にも取り組んでいます。季節を感じるような手紙、暑中見舞いや年賀状書き、電話のかけ方等を支援しています。

作業支援においては、木工、窯業、創作活動を行っています。利用者個々の希望、持続力、集中力等に応じて各種の活動をしています。7名全員が、各作業の一連の工程を経験できるように配慮しています。

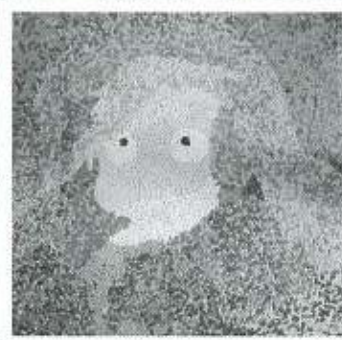
生活訓練事業も2年目半ばを迎え、これまでの活動を計画的に継続しながら、更に充実させ一人ひとりの持つ力を最大限に発揮できるように支援していきたいと考えています。

ネットのみ

園祭



わっしょい
ワッシヨイ



ポニョの踊り
かわいいでしょ!

児童北棟作品
園長賞



クリスマス会



児童棟

サンタさんは笑顔を運んで
きてくれました。

ほっと

東棟



アンパンマンとゲーム

忘年会

西棟



サンタさんからくつ下のプレゼント!

餅つき会



幸和さん
ありがとうございます



今年は赤飯も
ごちそうになり、
おいしかったです。

日々の食事をとおして

管理栄養士 田原 千寿子

阿桜園の利用者の皆さんは私達給食職員が作る食事をとても楽しみにしてくれています。そして、好き嫌いがあっても残さず食べて下さる皆さんなので、そういう皆さんの姿に毎日励まされながら仕事を頑張る事ができる事をとても幸せに思っています。

平成20年は食品の偽造、農薬の混入、食品類の高騰など様々な食品に関する問題がありました。そんな問題に直面する度に食事をとおして利用者の健康な体を

守っていかねければいけない大変さを痛切に感じさせられました。これからも様々な情報をキャッチしながら安全でおいしい食事作りをしていきたいと思っています。そのためにも私達が住んでいる横手は、新鮮でおいしい米、野菜、果物などが沢山収穫される恵まれた所です。地元で収穫された旬の材料を使用して皆さんにも喜んでもらいたいなあと思っています。又、食は文化でもあると



思っています。日本にはお正月、節分、桃の節句、端午の節句などその季節ごとに様々な行事があります。その季節の行事を食事とおして伝えていきながら利用者の皆さんにも感じていただければ嬉しいと思っています。これからも利用者の皆さんが健康で楽しく阿桜園で過ごせる様に食事をとおしてお手伝いをしていきたいと思っています。

ありがとう

みなさんのあたたかい善意に利用者の方々とともにお礼申し上げます。

- 神谷長一様
- 川崎美智也様
- 佐藤忠太様
- 幸和様
- 永瀬理髪店様
- わたぼうし様
- 日立ユニシアオートモティブ様

お知らせ

- 入所
1月11日 北棟
- 工藤和也さん(由利本荘市) 家庭より

編集員のひとり言

いつもの編集後記から飛び出し、少々スペースを戴きましたので、「桜の花」の受け売りを少々書いて見ます。

今年も1月の14日から沖繩で、お花見をしてきました。八重岳の方は昨年より色も濃く7千本の桜は、「祭りの直前」らしい賑わいでしたが、名護中央公園は時期が少々早く、咲き始めてチラホラと言ったところかな?。それでも2万3千本もあるとか、少々残念。そもそも桜は野生桜・

里桜の2種に大別され、野生桜は①オオヤマ②オオシマ、等々、そして沖繩のカンヒで10種類程がある。里桜は品種改良で現在は300種もあるとか代表的なのは染井吉野。県内にも名所は数知れず、角館の武家屋敷は320年ほど前に佐竹義明侯の奥方が京都から持ってきた3本の枝垂れ桜の苗木が始まりなのだそう、現在では大小450本ほどある。また、松木内川堤は昭和9年に染井吉野を400本ほど植樹し、堤防に2kmにわたって続く。もちろん横手には真人公園の桜があり、赤坂仁坂には地域に育てられた「あざくら」があるじゃないか。この際、「あざくら」を1種類目の山桜に勝手に認定してしまえ〜!

沖繩のお土産?。「このくそ忙しいのにお前は沖繩か〜!」「こき使いやがって沖繩ぐらいいいだろうがあ〜。」と書いてあるタオルを2本買ってきたぞ〜。

編集後記

今号では、厨房・施設管理・相談支援業務等施設の隠れた活動を中心に原稿を戴きました。これからも皆さんのご協力を土台に頑張って編集したいと思しますので、よろしくお願いたします。